

要求工学について

Group-I7

2008MI252 津川 夏海

2008MI261 和田 百世

目次

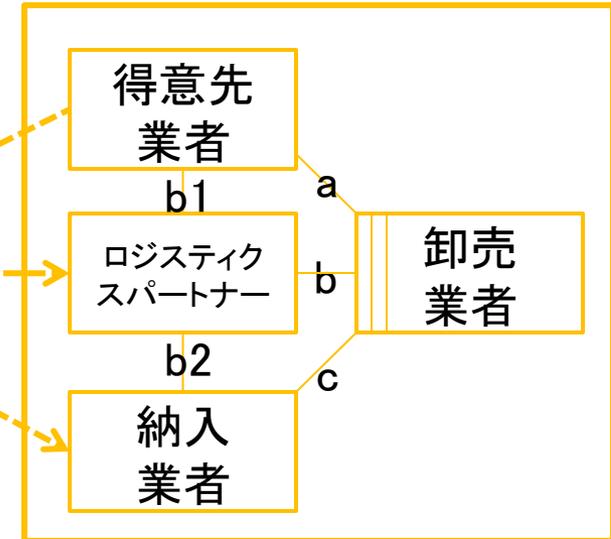
- 質問に対する回答
- 問題フレームの構成要素と構想
- 問題の分析1 ～ビジネス戦略からシステムへ～
- 問題の分析2 ～ビジネス戦略からシステムへ～
- ゴールモデルと問題フレームについて
- セブンイレブンの問題図面(1)
- セブンイレブンの問題図面(2)
- プロセスモデルの例

ジャクソン問題図の例（質問に対する回答）

ビジネス経営策

- (G1) 得意先に適時納入
- (G2) 納入業者に適切な納入
- (G3) 商品の受け取り納入適正時間を整理
- (G4) 荷物をまとめる
- (G5) 指定納期を守る

ビジネス環境



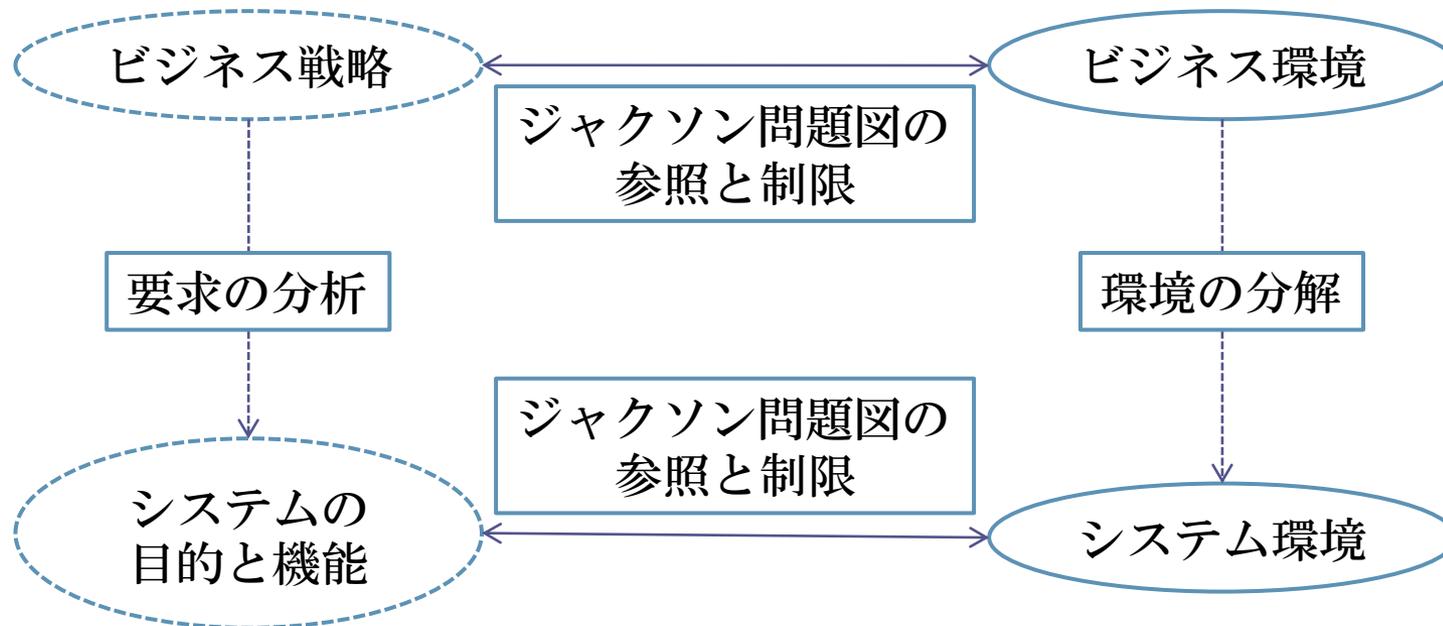
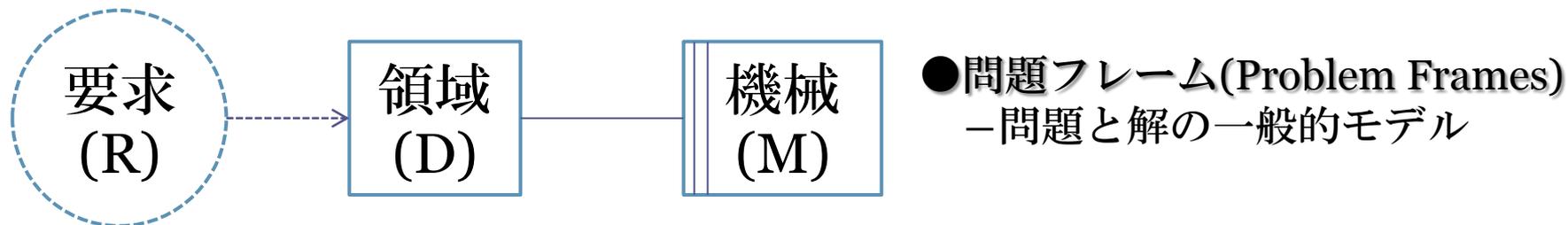
相互現象

- a: 卸売業者！{受注；入金}
- b: 卸売業者！{運送依頼；支払い}
- ロジスティクス！{納入確認}
- b1: ロジスティクス！{納入}
- b2: ロジスティクス！{商品受け取り}
- c: 卸売業者！{発注；支払い}
- 納入業者！{注文受領の確認}

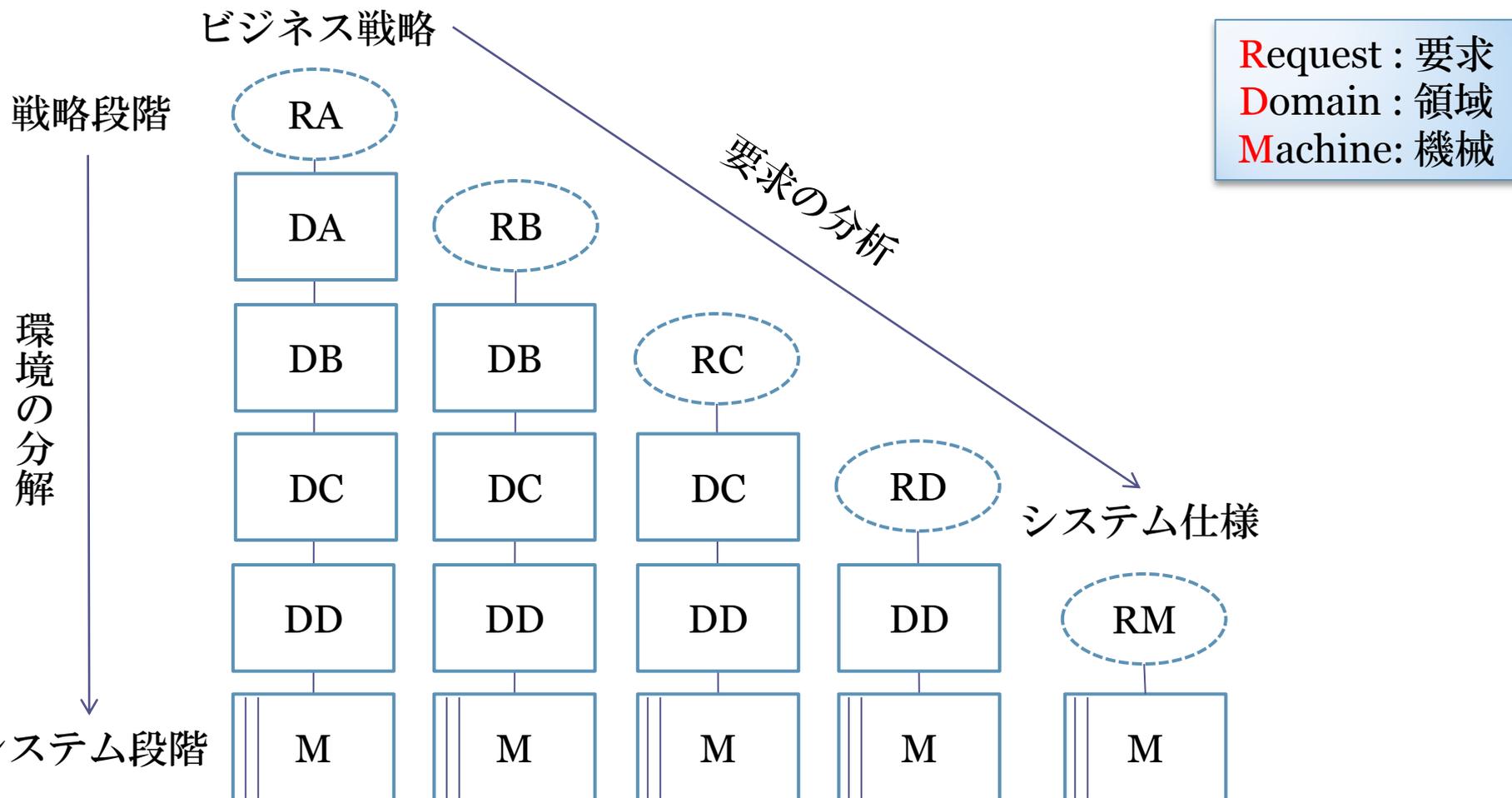
要求項目

- aa: 卸売業者！{G1}
- bb: 卸売業者！{G3}
- ロジスティクス！{G4}
- cc: 卸売業者！{G2}
- 納入業者！{G5}

問題フレームの構成要素と構想



問題の分析1 ～ビジネス戦略からシステムへ～



問題の分析2 ～ビジネス戦略からシステムへ～

要求

環境範囲

ビジネスモデル環境

RA

RB

RC

RM

DA

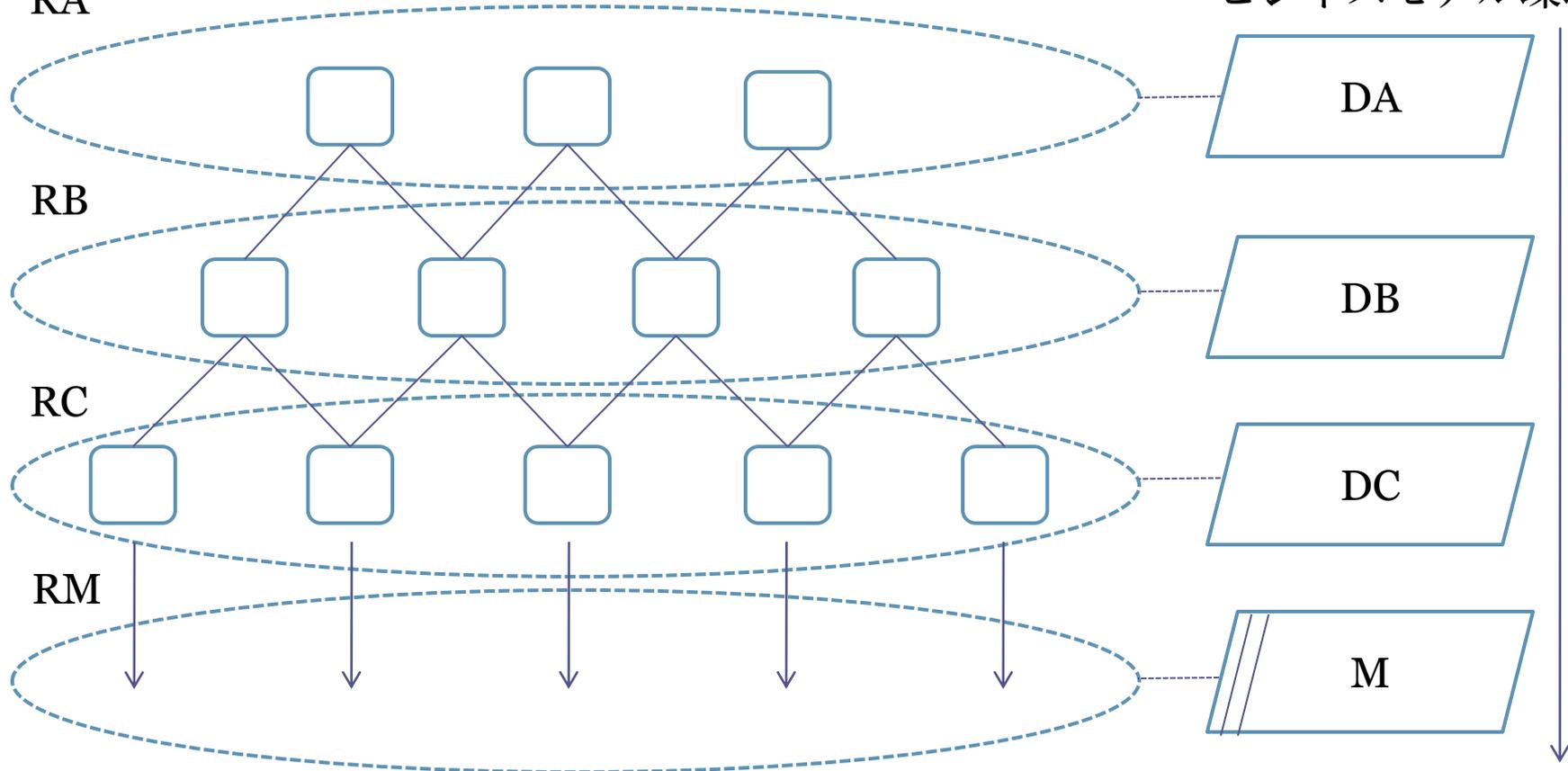
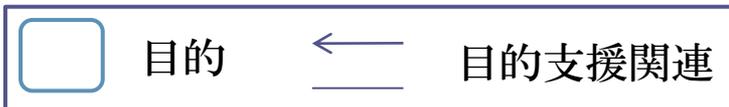
DB

DC

M

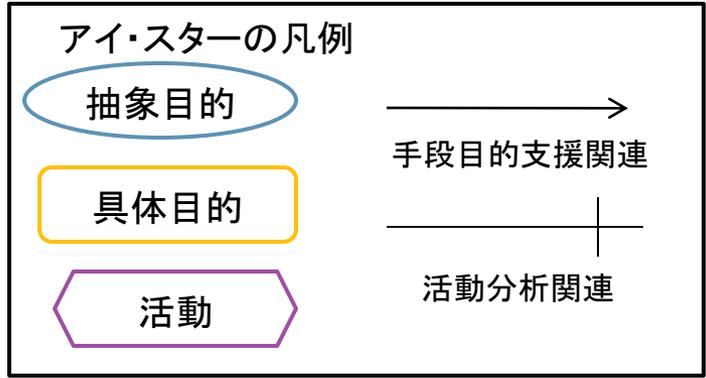
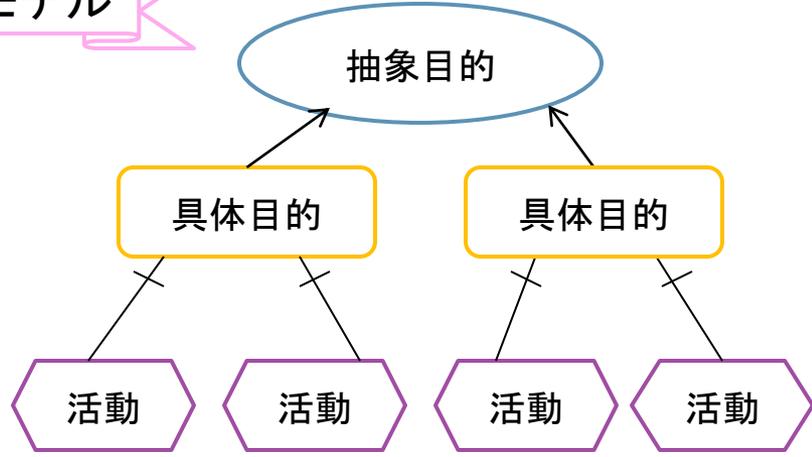
環境の分解

システム環境



ゴールモデルと問題フレーム

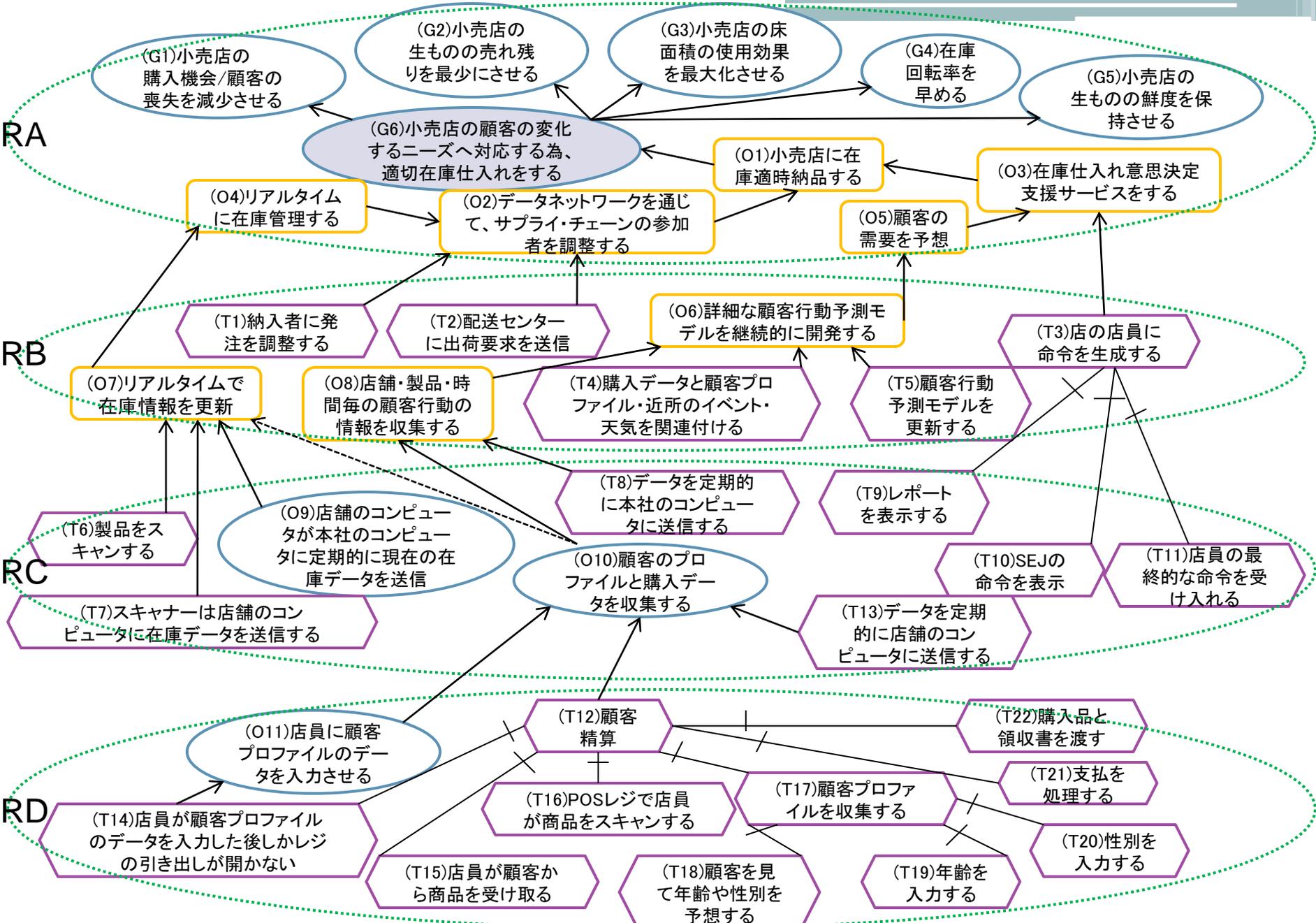
ゴールモデル



問題フレーム



セブン・イレブンの問題図面の進行(1)



セブン・イレブンの問題図面の進行(1)

戦略増

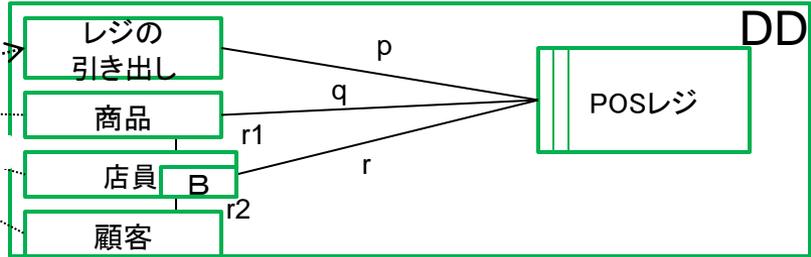
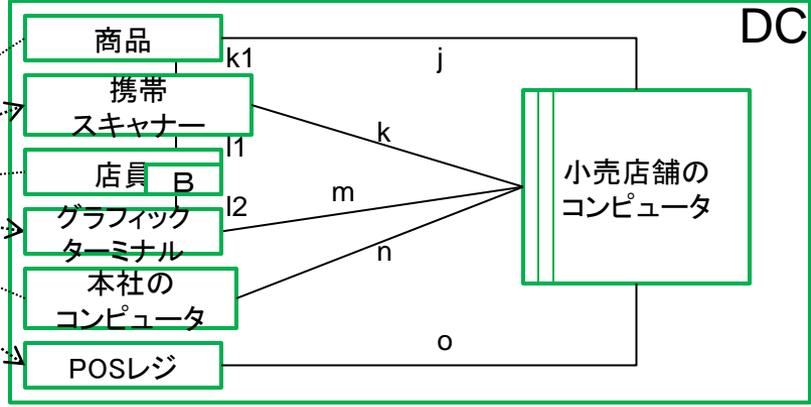
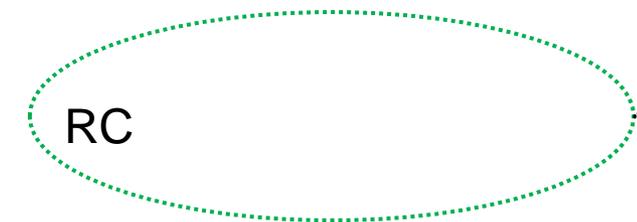
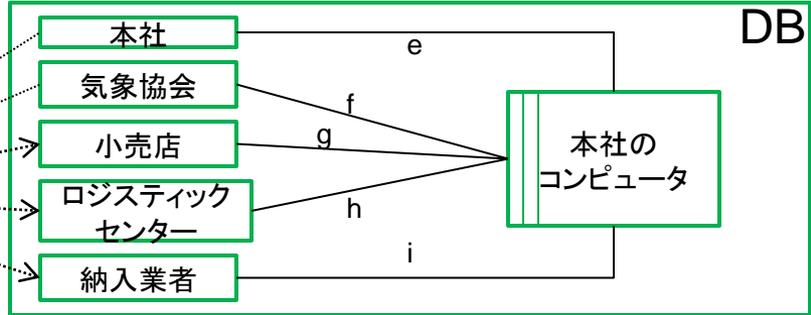
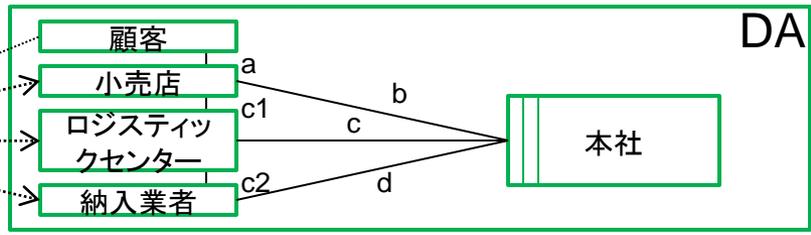
支援

システム増

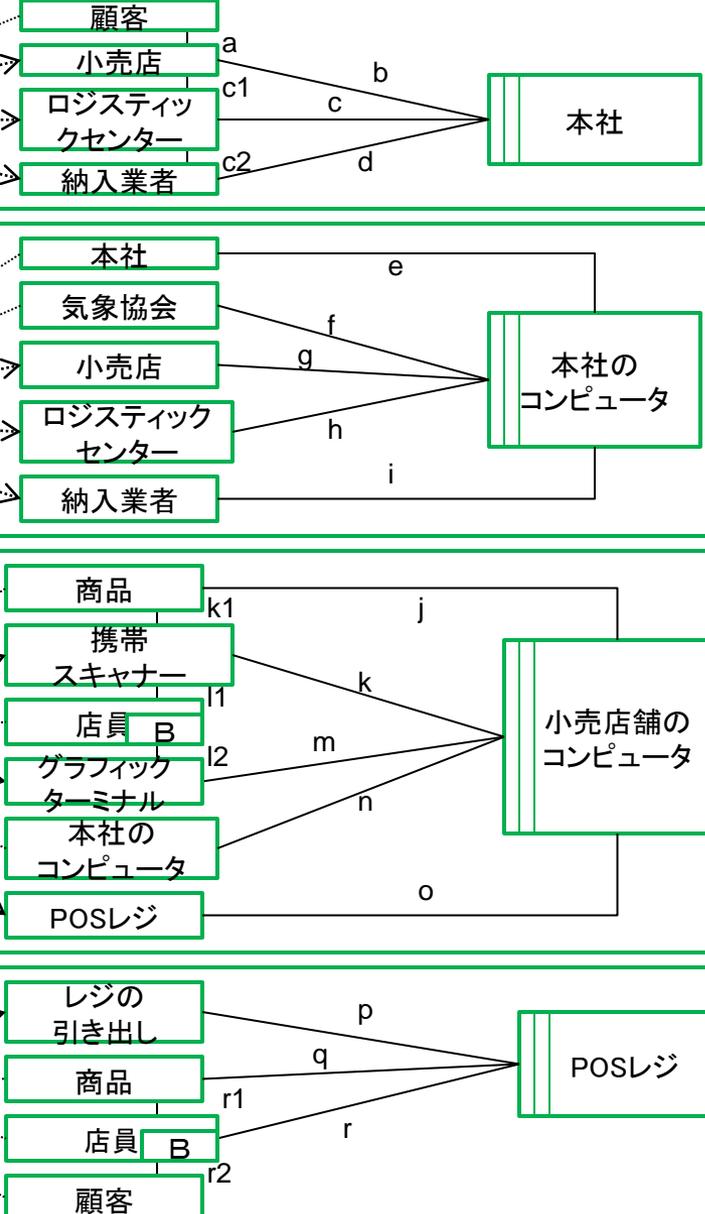
範囲

企業/
ビジネス
モデル
環境
(広い)

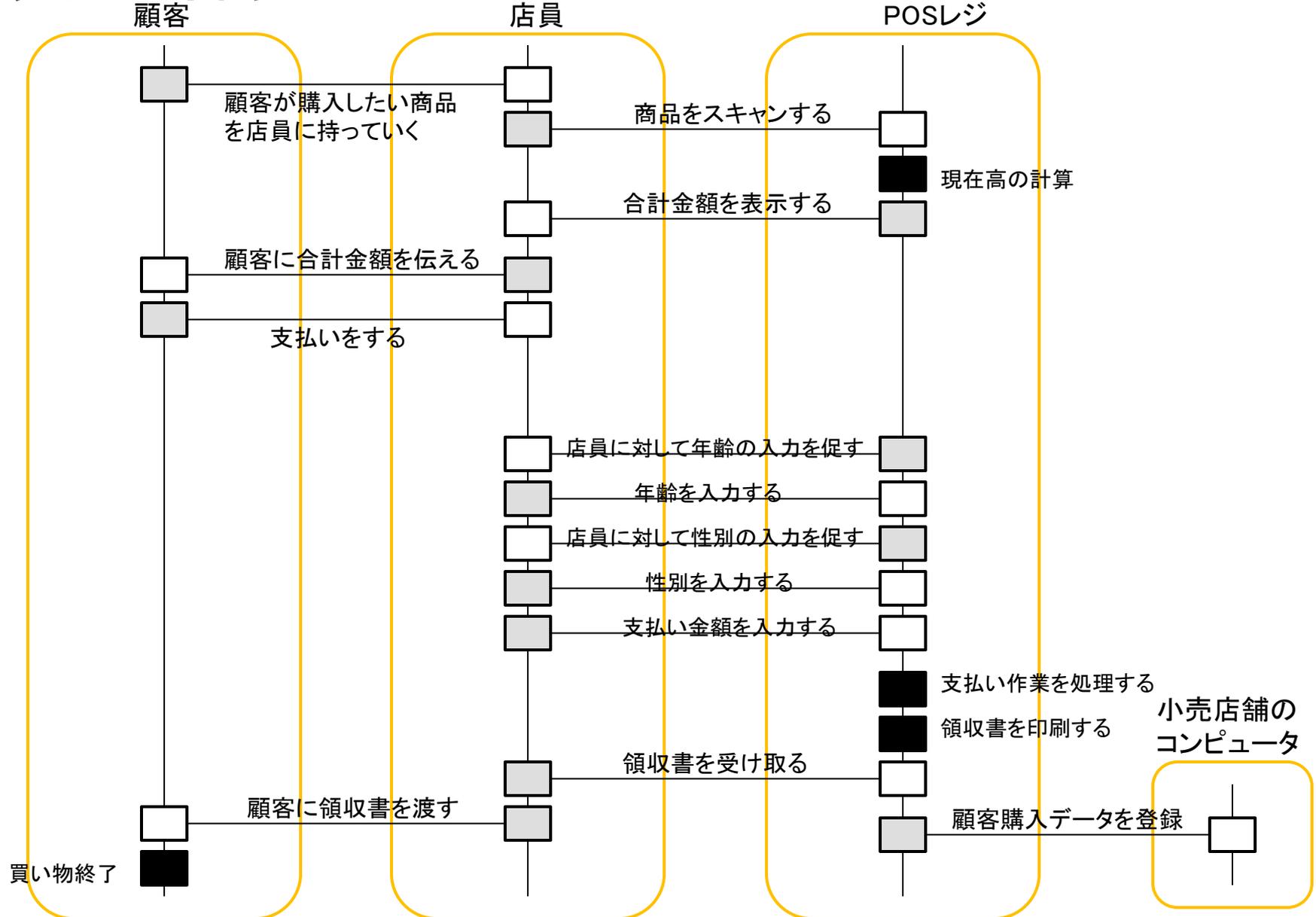
店舗/
システム
環境
(狭い)



aa
bb
cc
dd
ee
ff
gg
hh
ii
jj
kk
ll
mm
nn
oo
pp
qq
rr
ss



顧客の採算の過程モデル



今後の課題

- ゴール指向分析について実例を用いて理解する

参考文献

- Requirements Engineering for e-Business Systems: Integrating Jackson Problems Diagrams with Goal Modeling and BPM
- 「要求工学第11回ジャクソン問題フレーム」
<http://www.bcm.co.jp/site/2005/2005-09/05-yokyu-09/05-yokyu-09.html>